

あいさい通信

発行：あいさいボランティアガイドの会 編集：若山

愛西市森川町井桁西 27 愛西市観光協会内

電話：0567-55-9993

幽霊の正体見たり 枯れ尾花



幽霊の正体見たり 枯れ尾花

ということわざがあります。恐怖心や疑いの気持ちがあると、何でもないものが恐ろしいものに見える、また、恐ろしいと思っていたものも、正体を知ると何でもないものだった、という意味で使われています。尾花とは、ススキのことであり、このことわざは、江戸時代の俳人・横井也有の俳文集『鶉衣』に収録されている文から派生しているとされます。

ススキ（芒）は、日本の野山に

普遍的に生えている植物であり、中秋の名月をめぐる習慣に不可欠な植物で、日本人にとって秋の象徴とも言えます。そして、調べてみると、ススキは名月鑑賞の対象ではありません。

ススキは、萱（すすき）と書く場合もあり、萱は「かや」とも読みます。萱葺（かやぶき）の「かや」とは、家（か）屋（や）が転じて使われるようになったようで、実際の萱葺き家の「かや」には、チガヤ（茅）という植物の他に、ススキ属、カヤツリグサ属、ヨシ（葦）属の仲間など多様な植物が使われているようです。当地の萱葺き家に使われていた植物の多くはヨシです。

また、厳密に言えば、当地、木曾川河川敷などでよく見られるススキは、ススキ属のオギ（荻）という植物です。ススキとオギとは区別がつけにくいのですが、ススキが株になるのに対し、オギは地下茎で広がって生えます。また、植生として、ヨシが茂るような湿地にススキは生えません。上の写真は木曾川河川敷の荻です。

ところで、「中秋の名月をめぐる習慣は、平安時代に中国から伝わったと言われ、中秋の名月とは、太陰太陽暦で8月15日の夜の月のことをいいます。今年は中秋の名月が9月27日、その翌日の9月28日が満月と、中秋の名月と満月の日が1日ずれています。（2頁に続く）

幽霊の 正体見たり 枯れ尾花

(表紙より) 中秋の名月とは、新月となる日から数えて15日目の夜の月を、満月とは、地球から見て月と太陽が反対方向になった瞬間の月を指します。このように定義が違うことから、それぞれの日にずれが生じることがあります。

また、月は地球の周りを回っていますが、その軌道が楕円形をしているため、地球と月の距離は一定ではありません。さらに、月の軌道は太陽や地球などの影響を受けて変化するため、月が地球に最も近づくととき(近地点)、最も遠ざかるととき(遠地点)の距離が毎回異なります。今年、9月28日に月が地球に最も近づきます。」(以上、国立天文台HPより引用)

つまり、今年の中秋の名月は満月ではなく、そして、翌日が今年一番大きく見える満月という珍しい年です。幽霊には見えない美しいススキを飾って名月を楽しみたいものです。

さて、その「幽霊の 正体見たり 枯れ尾花」ということわざの元を作ったとされる横井也有は、尾張藩の重職であり、現在の愛西市藤ヶ瀬町に領地がありました。

愛西市藤ヶ瀬町には、横井家の菩提寺である西音寺もあります。また、江西町にある八開診療所の敷地内には、也有の句碑がいくつも設置されており、也有の遺徳をしのぶことができます。

海部歴史研究会が今年の歴史散策会を西音寺周辺で開催します。参加希望者は、11月7日(土)から弥富市歴史民俗資料館で電話(0567-65-4355)受け付けます。

事業名 : 歴史散策会「横井也有の菩提寺をたずねて」

開催月日 : 11月14日(土) 9時~12時頃

集合解散 : 八開郷土資料室

定員 : 40名(先着順)

コース : 約8km(マルジマコロンブス碑、小判山山神社、宇太志神社 他)

主催 : 海部歴史研究会

愛西市の秋祭り

9月下旬から10月上旬にかけて、西尾張地方では、各町々で**神楽**(かぐら)が町内を巡行して秋祭りが開催されています。海部津島地方でいう神楽(かぐら)は全国的な意味と違います。当地の神楽は、元々は獅子頭を納めて運んでいた神楽屋形が、時代と共に派手になり、さらに、屋根や柱に彫刻を施して、獅子頭が納まるスペースがなくなるほど豪華になったもので、当地方の秋祭りでは、この神楽に太鼓が乗せられ、人々に引かれながら町内を練り歩きます。

例えば、大井町では、今年、10月4日(日)11時頃、4台の神楽が大井神社に集結して祈禱があります。

また、元々の神楽とは、神事において神に奉納するため奏される歌舞でした。古事記・日本書紀に記載されている、天照大神(アマテラスオオカミ)が天岩戸に隠れてしまった時、天照大神に出てきてもらうために、神々が相談して、天岩戸の前で天鈿女命(アメノウズメノミコト)が舞ったことが起源とされます。その後、神社で巫女が神懸かりして、人々の穢れを祓ったり、人々と交流する祭事などで行われてきました。(3頁に続く)

時代が下り、伊勢神宮や熱田神宮の社人達が各地を巡って、神札を配り、村の辻などで悪魔祓いとして行っていた神楽が発展して**伊勢太神楽**と呼ばれるようになりました。さらに、伊勢太神楽は獅子舞と曲芸から成り立っていますが、獅子舞は回檀先の村々に移入されました。その一例として、愛西市西保町の星大明社では秋祭りに披露されています。

西保町では、今年は10月11日（日）9時頃から秋祭が施行され、伊勢太神楽は、15時頃の奉納が予定されています。

また、鵜多須町の薬師堂では、今年も10月10～12日に御開帳が予定されています。ここの薬師像は、江戸時代の僧・円空作と伝わり、愛西市の文化財に指定されています。

TKD 57 総選挙

6月、江戸時代の東海道にあった宿場町の人気投票「TKD57 総選挙」が行われました。中山道との分岐点に当たる滋賀県草津市にある草津宿街道交流館が、人気アイドルの「AKB48 総選挙」に対抗して企画しました。歌川広重が浮世絵「東海道（TKD）53次」に描いた品川宿（東京都品川区）から大津宿（滋賀県大津市）間にあった宿場町と、東海道の一部とされた京街道の伏見宿（京都市）から守口宿（大阪府守口市）間の4つの宿場町も加えた計57カ所を候補地とし、インターネットなどで「行って良かった、行ってみたい宿場町」を投票してもらい、8月に結果発表を兼ねた展示会を草津宿街道交流館で開催したそうです。



結果は、

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 第1位 三河国二川宿（愛知県豊橋市）、 | 第2位 河内国枚方宿（大阪府枚方市） |
| 第3位 近江国草津宿（滋賀県草津市）、 | 第4位 河内国守口宿（大阪府守口市） |
| 第5位 駿河国蒲原宿（静岡県静岡市）、 | 第6位 伊勢国関宿（三重県亀山市） |
| 第7位 伊豆国箱根宿（神奈川県箱根町）、 | 第8位 武蔵国品川宿（東京都品川区） |
| 第9位 三河国吉田宿（愛知県豊橋市）、 | 第10位 武蔵国川崎宿（神奈川県川崎市） |

だったそうです。今回の総選挙で1位になった二川宿は、1807（文化4）年から1870（明治3）年まで本陣職を勤めた馬場家遺構を江戸時代の姿に復原し、豊橋市二川宿本陣資料館として一般公開しています。

愛西市佐屋町も東海道の脇街道である佐屋路の宿場町でした。人気投票に立候補していたら、何位になったでしょうね。

V G 10月定例会の予定

集合時間：10月18日（日）9時00分
内 容：秋の催事について

集合場所：愛西市文化会館

～ 観光協会が関連する 10月以降の予定 ～

- 10月10日(土) 稲沢サンドフェスタ
10月11日(日) 愛西の里まつり
10月11日(日) かにえ町民まつり
10月17・18日(土・日) 名古屋まつり 「於：久屋大通公園」
10月24日(土) 勝幡駅前「信長像意匠壁、記念式典」
10月30日(金) 愛知県観光交流サミット in おかざき
＜壱ノ陣、12月26日に弐の陣＞
11月 1日(日) 愛西市 商工まつり
11月14日(土) 海部歴史研究会 歴史散策会
「～江戸時代の俳人・横井也右の菩提寺を訪ねて～」
11月14日(土) ねんぐ村
11月15日(日) 鈴木家住宅 公開
(11月定例会を兼ねます)
11月15日(日) リレーマラソン大会
11月21・22日(土・日)
全国 ゆるキャラ グランプリ 2015 in 浜松



あいさいボランティアガイドの会 9月定例会 議事録

◆会議(9月20日(日) 9時～、於：愛西市文化会館、27名出席)

1) あいち観光ボランティアガイド西尾張地区会の報告

8月29日(土)に蟹江町で開催されたあいち観光ボランティアガイド西尾張地区会(6団体)に出席された荻野会長から報告がありました。また、10月30日(金)愛知県観光交流サミット in おかざきの催事紹介がありました。参加希望者は10月2日までに観光協会事務局まで申し込み下さい。

2) 10月の催事への協力について

稲沢サンドフェスタ、かにえ町民まつり、勝幡駅前「信長像意匠壁、記念式典」への協力体制について確認しました。

また、市江小学校区コミュニティ推進協議会主催の歴史散策会、海部歴史研究会主催の歴史散策会への協力について説明がありました。

3) バス研修旅行について

あいさいボランティアガイドの会としてのバス研修旅行について、開催日、目的地について討議しました。2月頃開催で亀山市関宿を第1候補地として検討を進めます。

4) その他の連絡事項

①愛西市内の秋まつりについて、代表として大井町と西保町の日程を紹介しました。

②ボランティアガイドの会へのガイド申し込み方法として、愛西市観光協会ホームページに申し込み用紙を掲示する方向で、その形式・内容について討議しました。10月例会で再度確認し、実際に使用していきます。

③新日本歩く道紀行百選、須依町の鈴木家住宅研修会、あいさい通信記事について 他